

福島高校における読書活動推進

1 学校の概要

- (1) 所在地 福島県福島市森合町5-72
- (2) 学級数・生徒数 21学級・830名(令和6年5月1日現在)
- (3) 学校図書館の蔵書数 30,983冊(令和6年5月1日データ登録済冊数)

2 読書活動推進へ向けた取組

- (1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

○開館時間の延長…午前7:30頃から午後7:00まで開館。

○広報による図書館情報の発信。

- ・「図書館ニュース」「新着図書一覧」の発行(Googleクラスルームで配信)。
- ・「書苑」(図書館報)の発行(図書委員による図書館の魅力紹介や教員による推薦図書の紹介などで構成)。

- ・図書館ホームページ(蔵書検索システム)へアクセスできるQRコードを教室に掲示(図書館HPでは、蔵書検索の他、新聞記事検索、新着図書一覧、貸出ランキング、ブックリスト、リンク集等を閲覧・利用可能)。

○長期貸出の実施…GW、夏季休業、冬季休業、春季休業に実施(貸出冊数無制限)。

○特別貸出の実施…受験と課題研究のための貸出は、通常より多い5冊まで貸出可。

○レファレンスの実施…貸出や返却の際に今後の読書への参考情報などを伝えることも。また、館内で迷っているように見える生徒にはこちらから声をかけて探し方を教えるなどアドバイスを行う。

- 推薦図書コーナーの設置…「福高100選」(教員が本校生に薦める本)、「小論文コーナー」「図書委員おすすめ文庫」を設置。また、「医学コーナー」「長田弘コーナー」等の常設コーナーや、学習内容や時事に合わせた本のミニコーナーを適宜設置。

○各年次廊下に「図書コーナー」を設置。

○図書委員会による本の紹介

- ・「図書委員のおすすめBOOKS」として本の紹介を「図書館ニュース」に掲載。紹介された本は、「図書委員おすすめ文庫」コーナーに配架。
- ・展示班による夏と秋の本の紹介(夏の展示はPOPで紹介。秋の展示はスライドを共同作成し読書週間行事で放映)。



「図書館ホームページ top」



「福高100選」

- 本の紹介…本の感想等を「Review Board」に自由に貼付。蔵書管理システムの「書評」機能を使用開始。生徒・教職員から本の感想・紹介等を募集。「図書委員のおすすめBOOKS」等の紹介文も委員の意向を確認した上で掲載。登録した書評は、蔵書検索システムで検索した本の情報として表示。また、印刷し「RviewBoard」に貼付。
- 図書館行事…読書推進運動協議会主催の読書週間に「読書週間行事」を開催。保存期限の過ぎた雑誌の配布と、図書委員会展示班のスライド放映と関連図書の展示等を同時開催。
- 福島県高等学校司書研修会「高校生の読書アンケート」回答への対応…アンケート回答（要望）に「図書館ニュース」で回答。要望のあった分野の本を購入したり運営の参考にしたりと、アンケート結果を図書館運営に反映。
- 図書館マスコットキャラクターの募集…図書委員の発案で今年度初めて図書委員会が実施（楽しいキャラクターが集まりました）。

(2) 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

- ・新入生図書館オリエンテーションの実施…毎年新入生のウォーミングアッププランに組み込み実施。図書部主任の講話と学校司書による図書館の使い方の案内、自由閲覧（貸出を含む）で構成。
- ・LHRでの図書館利用（読書）…司書教諭等、教員が担任するクラスで実施。
- ・出版社から無償配布される小冊子（2種）を夏季休業前に全校生徒に配布。

(3) 読書活動の質の向上へ向けた取組

- ・「小論文を書くために読んでおきたい本」最新版に掲載されている本から、3年次国語科の教員が選んだ本を含め、図書館が所蔵している本を抜粋してリスト化し3年次教室に掲示する他、必要な生徒に教員から電子ファイルを配付。前年度リストは、全学年教室に早い時期に掲示。本は「小論文コーナー」に配架。
- ・SSゼミ…SSHの1年次生を対象とした講座で、書籍や論文を読んで、それをもとにレポートを作成し、グループで発表しあい共有する取組。
- ・「福高哲学カフェ@読書会」の実施…図書委員会の主催で、令和5年度から年1回実施。読書会と哲学対話を融合した取組で、あるテーマに即した本、ヒントになる本を各自が読み、当日持ち寄り紹介。テーマについて、哲学対話のルールにより、本に書かれていた内容も参考にしながら哲学対話を行う。
- ・ミニ・ビブリオバトルの実施…梅苑祭（文化祭）のステージ発表企画として図書委員会主催で初めて実施。企画から準備・実施まで、ほぼすべて図書委員だけで運営。スライド投影やGoogleフォームを用いた投票などICTを活用したレベルの高い運営と、発表者の熱意ある発表により盛況のうちに終了。



「ミニビブリオバトル」

(4) その他、読書活動推進へ向けた取組

○お礼状の作成…同窓生から著書の寄贈があった際、図書委員が著書を読み感想をまじえたお礼状を作成、読書体験を増やす活動にもなっている。

○情報活用能力育成のための取組

- ・SSH情報検索講座で情報探索や活用へのアドバイスを行う。図書館の蔵書検索や論文検索サイト・統計サイトの体験も。
- ・図書館蔵書検索で本にアクセスしやすい環境を提供している他、リンク集によりWeb上の情報へもアクセスしやすい環境を提供。
- ・出版社の許可を得、新聞記事の切り抜きを集めた雑誌の読者限定サービス「索引検索」が使用可能となり、該当記事が掲載されている雑誌の図書館HP上での検索が可能となる。課題研究や受験のためなどに利用できるようにした。情報活用能力育成のための情報源として提供。

○SSH文庫等、教員による図書コーナーの設置